

アルカス第4木曜コンサート

イングリッシュハンドベル クリスマス コンサート

2019.

12/19 (木) **14:00**～

★アルカスホール1階 フリースペース

★入場無料(定員60人・先着順)

※座席数に限りがございますので、定員を超える場合は立ち見になります。あらかじめご了承ください。



イングリッシュハンドベルとは

約400年前にイギリスで生まれました。もともとは教会の鐘を鳴らす練習のために考え出された楽器です。ハンドベルの音色はその独特の倍音効果から「天使のハーモニー」と言われています。

【演奏者】Sonority (ソノリティ)

【演奏曲】クリスマス曲、ほか

Sonority (ソノリティ) は2003年に結成されたイングリッシュハンドベルを演奏する団体です。

Sonorityは「響き」を意味し、ハンドベルの美しい響きを追求して、皆さまに素敵な音楽をお届けしたいという願いを込めて名付けました。

クラシック音楽、クリスマス曲、讃美歌はもちろん、映画音楽や歌謡曲、アニメ曲、現代曲など幅広いジャンルの音楽を演奏するほか、曲のアレンジも積極的に行っています。

基本的に指揮者を置かず、演奏者同士が息を合わせて曲を創りあげるアンサンブルで演奏しています。

